

# 1人1台タブレット端末を日常的に授業で活用するために

～「授業スタンダード」に端末活用の工夫を少し取り入れるだけで日常的な活用に～ 南国市立十市小学校・越知町立越知小学校・越知町立越知中学校の工夫

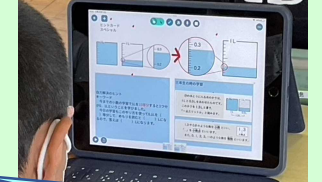
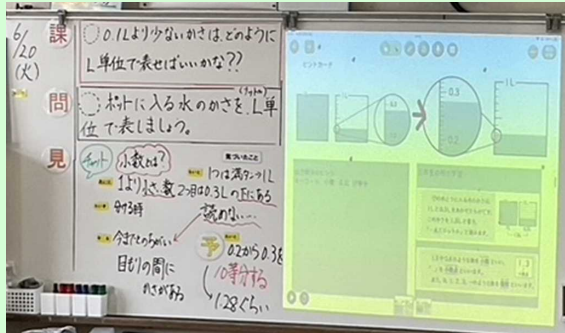


越知小では、「授業スタンダード」に1人1台端末の活用を取り入れるとともに、いつも教師の指示で端末を使うのではなく、子供たちに活用の場の判断を委ねるようにしています。

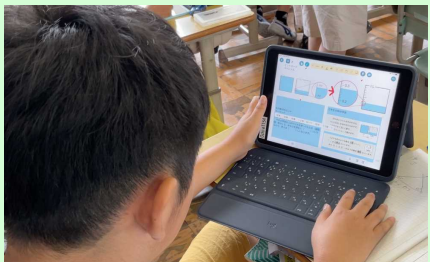
問題提示

課題設定

自力解決

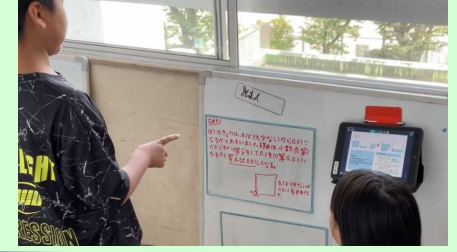


ロイロノートを使って問題や課題の提示を行い、プロジェクターと1人1台端末に表示させています。



自己の考えを、ノート、ホワイトボード、ロイロノートのシートのうち、どの方法でまとめるのがよいのか、子供たち自身が判断してまとめています。

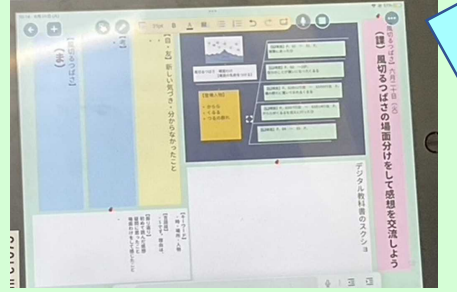
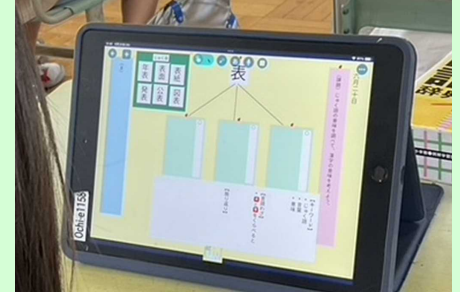
集団解決



意見交流の際も、それぞれの方法でまとめた資料を使って発表し、共有を行っています。

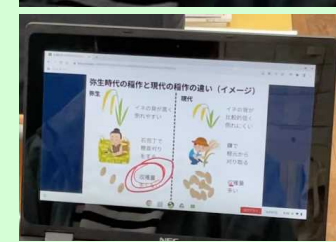
まとめ

振り返り

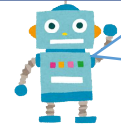


Googleスライドやロイロノートを使って、まとめ・振り返りを行います。→デジタルでの学びの蓄積と共有が行えます。(ノートに書いた振り返りの写真を貼り付けるだけでもOK)

## 資料提示を端末を使ってデジタルで!!

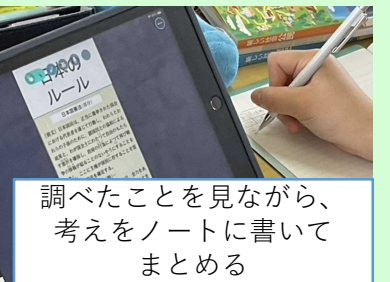
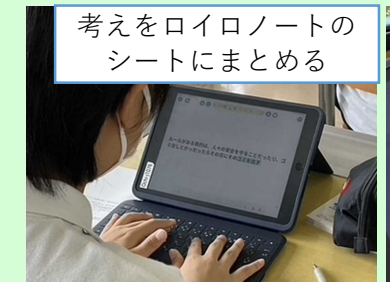


- Googleスライドやロイロノートのカードにデジタル教科書の資料を貼り付けて簡単に資料を作成しています。
- 手元で資料を拡大させたり、複数資料を見比べたり書き込ませたりすることができます。
- 共有機能を使用することで、資料共有の時間短縮を図れます。
- 教材作成の時間の大幅な短縮になっています。

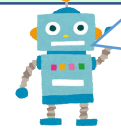


十市小のA先生は、「デジタルを活用することで教材作成に掛かる時間が短くてすむので、もう端末がないと困ります。」と話しています。

## 子供たちの判断で端末の活用を!!

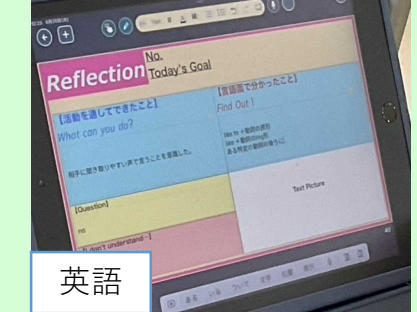
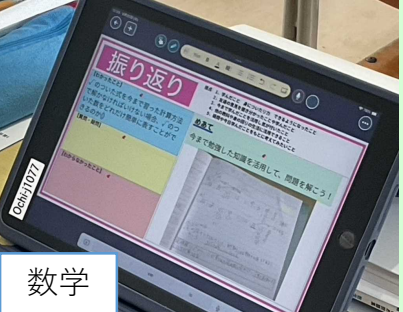


- 自力解決、全体共有では、子供たち自身がそれぞれ調べる方法や考えのまとめ方等、課題解決のために適した端末の使い方を判断しています。



越知中のB先生の社会科の授業です。生徒が課題に対してそれぞれの方法で端末活用を行い、課題を解決しています。(教師の指示ではなく、生徒の自由な判断で使用しています。)

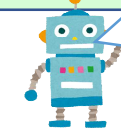
## テンプレートを使って、毎時間の振り返りを簡単に!!



数学

英語

- 振り返りのテンプレート(めあて、振り返り、疑問、分からなかったこと、ノートの写真)をもとに、教科ごとにアレンジして使っています。



越知中では、振り返りのテンプレートでの共有を行っています。また、振り返りに、ノートの写真や授業中の発表場面を撮影した動画等を貼り付けて学びの蓄積を行っています。

# 資料提示を端末を使ってデジタルで!!

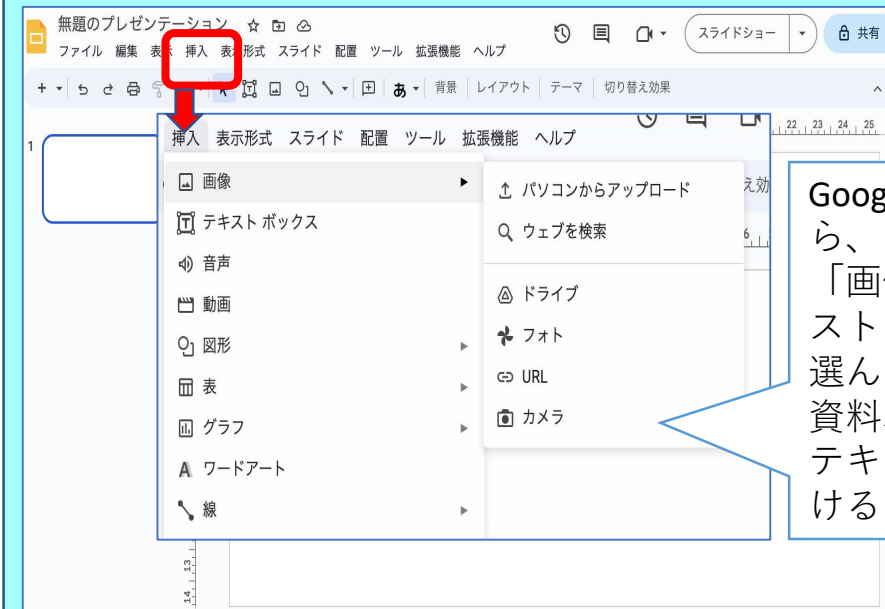
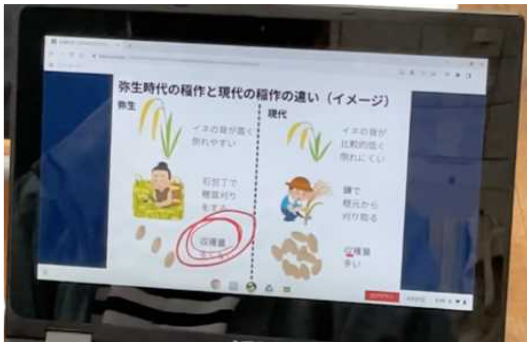
下のような写真やイラスト、テキストをいれた提示資料をつくるには...



十市小のA先生のようにデジタルで提示資料を作りたい。



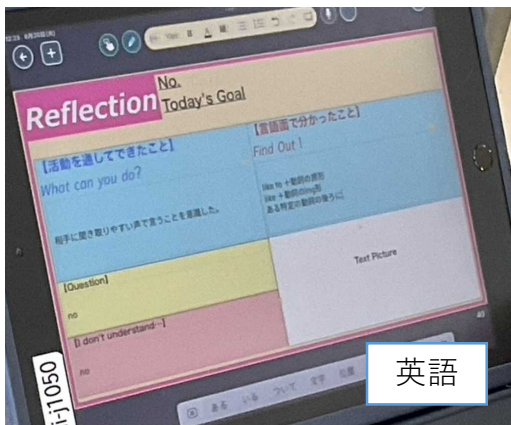
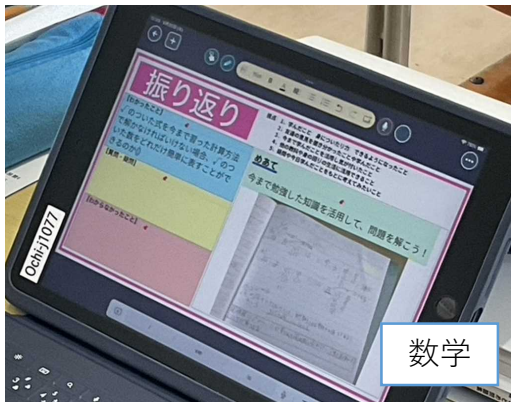
Googleスライドやロイロノートを使うと簡単に作成できます。



Googleスライドなら、「挿入」から「画像」や「テキストボックス」を選んで、教科書の資料、イラストやテキストを貼り付けるだけ!

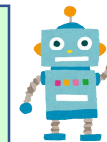
ロイロノートなら、この動画(6分)の視聴を。これを見るだけで簡単に提示資料が作れます。

# テンプレートを使って、毎時間の振り返りを簡単に!!

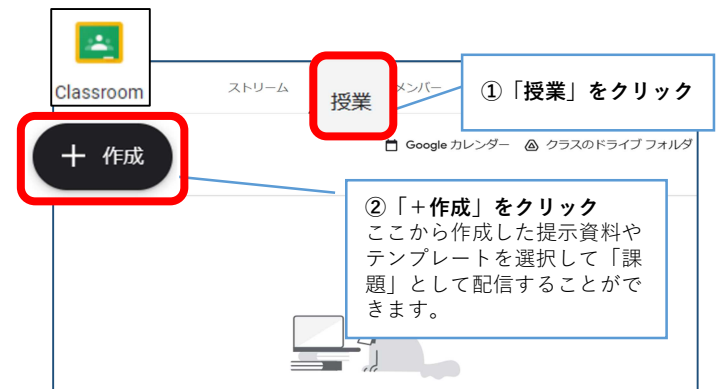


越知中の振り返りのテンプレートってどんなもの?

振り返り	めあて
分かったこと	本時のノート写真や動画・板書写真等
疑問・質問	
分らなかったこと	



作成した提示資料や振り返りのテンプレートは、Googleクラスの「授業」から課題として配信したり、ロイロノートの「送る」機能を使って、児童・生徒に配信したりすることができます。



左のような内容の「振り返りテンプレート」をGoogleスライドやロイロノートのシートで作り、各教科で共有します。(基本の形は共有していますが、教科ごとのアレンジを行っています。)

